

II 暮らしの向上

6 文化の振興

主担当部局(長)名
地域振興部長 村田 崇

目指す姿

奈良の歴史文化の魅力や背景を分かりやすく伝えることや質の高い文化芸術イベントを実施することにより、文化力を高めるとともに、文化芸術への参加、鑑賞の機会を拡大し、活動の裾野拡大を図ります。また、文化資源を活用し、奈良の魅力を高めることにより地域活性化を進めます。

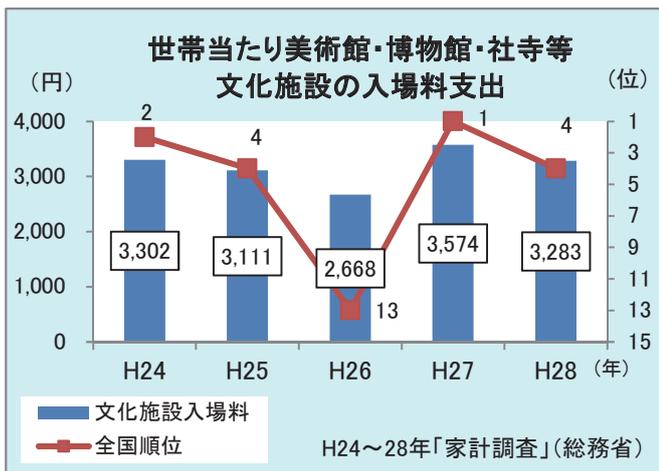


ミュージックフェストなら2017

これまでの成果

- ・奈良県の強みである歴史文化資源活用分野と芸術文化振興分野の施策に力点を置いた奈良県文化振興大綱を平成29年3月に策定しました。
- ・「ミュージックフェストなら2016」や「奈良・町家の芸術祭はならあと2016」の開催等により、世帯当たりの文化関連支出が全国6位(H25年～27年平均)から全国4位(H26年～28年平均)に上昇しました。

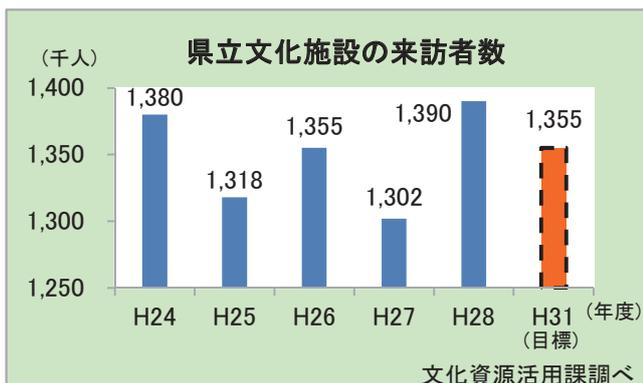
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成31年までに、美術館・博物館・社寺等文化施設入場料支出(世帯当たり)を全国1位にします。(H24年からH26年平均:3位)
取組	県立文化施設で、県民が芸術文化に親しみ楽しむ場として特色ある取組を行いました。
成果	県立文化施設で質の高い展示や企画展を開催し、平成28年度の来場者数は1,355千人を超えました。また、世帯当たりの文化施設の入場料支出は全国4位(H28年)と高い水準を維持しています。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成31年度までに、上質な文化芸術に触れる催事を積極的に開催し、県民アンケートにおける「ミュージックフェストなら」の周知度50%以上を目指します。(H26年度:21.9%) ②平成31年度までに、県立文化施設の来訪者数1,355千人を目指します。(H25年度:1,318千人)
------	--



取組	県立文化施設で、県民が芸術文化に親しみ楽しむ場として特色ある取組を行いました。(②)
成果	県立美術館で「藤代清治メルヘン展」を開催するなど、県立文化施設で質の高い展示や企画展を開催し、平成28年度の県立文化施設の来場者数は1,390千人となり、平成31年度目標の1,355千人を超え、目標を達成しました。